

## 経営体育成支援事業成果目標の達成状況等について (平成25年度条件不利地域補助型)

平成25年度に事業を実施した1地区（継続評価地区※）の成果目標に係る平成28年度の達成状況は以下のとおりです。

(単位：経営体、%)

成果目標項目	目標年度 (27年度)	目標達成状況 (上段：計画、下段：実績)	平成28年度の達成 状況 (%)
		28年度	
① 経営面積の拡大	1	1 0	0.0
② 耕作放棄地の解消			
③ 農業の6次産業化			
④ 農産物の高付加価値化			
⑤ 農業経営の複合化			
⑥ 農業経営の法人化			
⑦ 雇用	1	1 0	0.0

### ◆達成状況に関する本市の対応

目標が達成できなかった要因としては、米価下落と転作補助金制度により、主食用水稻の作付面積が減少し、想定よりも乾燥調整作業の受託が増えず、雇用する必要も無くなったためである。

しかしその一方で、乾燥調整作業の受託に関する宣伝活動の結果、地区外からの需要が増加傾向にあるため、引き続き宣伝活動を強化していく。また、飼料用米の生産を推進する動きがあることから、今後は飼料用米の乾燥調整を積極的に受け入れることで、取扱量を拡大し、それに伴う雇用を導入するよう指導・助言した。

※目標年度（平成27年度）に未達成となり、目標年度経過後も継続して事業評価を実施する地区。